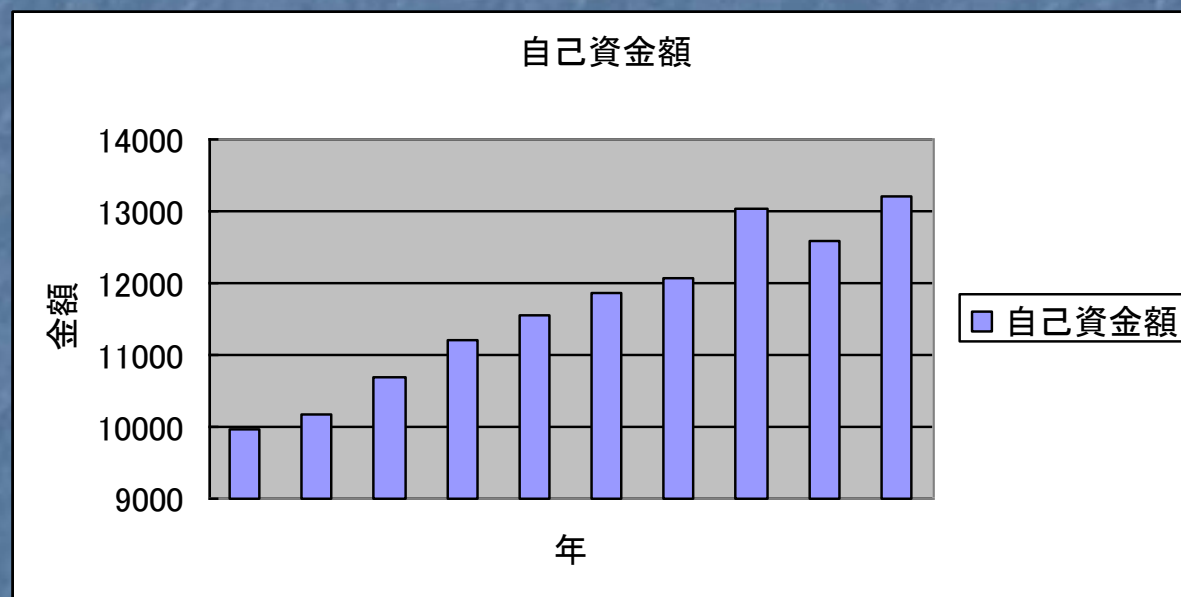


2007年度に約10億基本金が組み込まれている。詳細は東京都渋谷区の土地・建物、第3体育館、図書館耐震工事、エミリーブラウン記念館建築の為の建物仮勘定等の資産増加に伴い組み込まれている。

5 自己資金額

自己資金：基本金と消費収支差額の合計です。自己資金とは、大学設立のときに準備された財産額と毎年の消費収支からもたらされた「もうけ」にあたる帰属収入超過額の蓄積額からなっています。（「私立大学の財政分析ができる本」より抜粋）

	自己資金額
2000	9959
2001	10156
2002	10685
2003	11211
2004	11536
2005	11855
2006	12057
2007	13019
2008	12603
2009	13218



2008年度は負債が約7億8千万増加(退職給与引当金等)のため、自己資金学は減少している。

6 結論

- 2009年度資産総額約171億2900万円のうち、負債は約39億1200万円、約16億1100万円の退職給与引当金は資産の部にも計上されております。
- 長期借入金には日本私立学校振興・共催事業団から3件借りており、土地を担保に2件、土地・建物を担保に1件借りています。
- その他の負債を合計しても、流動資産の現金預金でまかなえるため、貸借対照表を見る限り、健全な財政状況である。

7 私見

- 人件費削減について
 - 建造物の新改築にともなう、原資捻出について
 - 人件費比率について
 - 人勧準拠について
- 1組合員として

以上